

報道機関各位

平成28年8月25日  
室蘭開発建設部 広報官

## 平成28年8月台風第9号による 出水の概要（速報版）をとりまとめました

台風第9号による出水の概要（速報版）について、別紙のとおりまとめましたので、お知らせします。

胆振・日高地方では、台風第9号の影響により、各地で激しい雨が降りました。室蘭開発建設部が管理する河川では、鷓川で「はん濫危険水位」を超えたほか、沙流川で「避難判断水位」を超える出水となりました。

このため、室蘭開発建設部では、河川の巡視のほか、リエゾンの派遣、排水ポンプ車による内水排除などを行いました。また、これまで進めてきた河川整備によって出水時の水位低下が図られました。今般、これらの対応等について、別紙のとおりまとめたので、お知らせします。

### ※リエゾン（現地情報連絡員）

災害時、当部から自治体へ連絡員を派遣し、両者相互の情報共有や連携を密にするものです。

※本速報に記載されている数値や図表は、平成28年8月25日現在の速報値であり、今後変更となる可能性があります。

【問合せ先】	国土交通省	北海道開発局	室蘭開発建設部	電話（治水課）	0143-25-7045
	治水課	課長	高橋 慶久	（内線291）	
	治水課	流域計画官	小西 英敏	（内線300）	

# 平成28年8月台風第9号による 出水の概要(速報版)について

---

※本速報に記載されている数値や図表は平成28年8月25日現在の速報値であり、  
今後、変更となる可能性があります。

国土交通省 北海道開発局  
室蘭開発建設部

平成28年8月25日

# 降雨の概要

いぶり ひだか  
胆振・日高地方では、8月20日からの大雨により、各地で激しい雨が降りました。特に、台風9号が通過した23日は、1時間雨量で観測史上まれな降雨となりました。

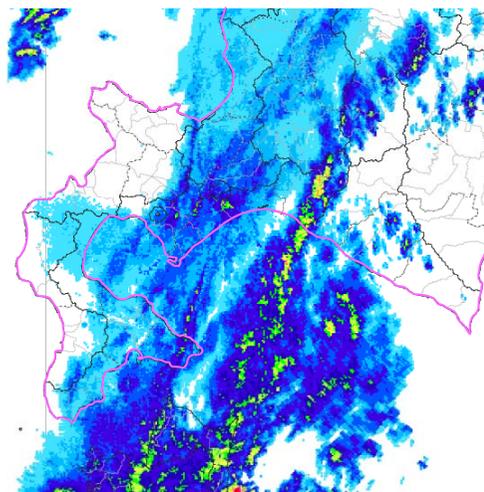
## 降雨が多かった観測所(鶴川・沙流川)

むかわ むかわ  
■ 鶴川水系 鶴川  
さかえ  
栄雨量観測所(むかわ町)

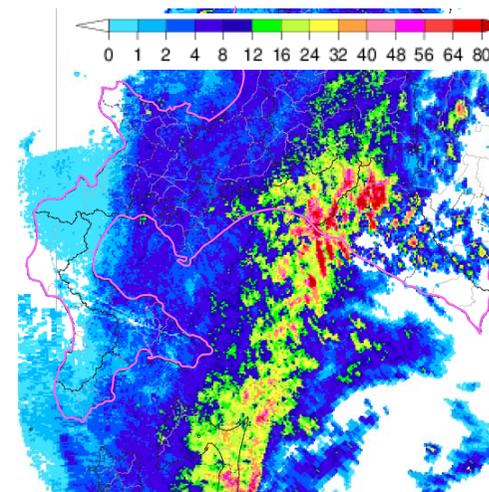
- ・1時間雨量: 30mm  
(8月23日 1:00~2:00)  
※観測史上第6位
- ・24時間雨量: 167mm  
(8月22日 14:00~)  
※観測史上第7位

さるがわ さるがわ  
■ 沙流川水系 沙流川  
いわちし  
岩知志雨量観測所(平取町)

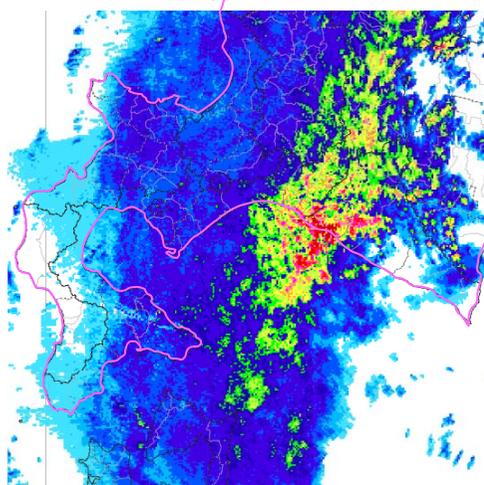
- ・1時間雨量: 41mm、39mm  
(8月23日 3:00~4:00、4:00~5:00)  
※観測史上第2位、4位
- ・24時間雨量: 166mm  
(8月22日 14:00~)  
※観測史上第5位



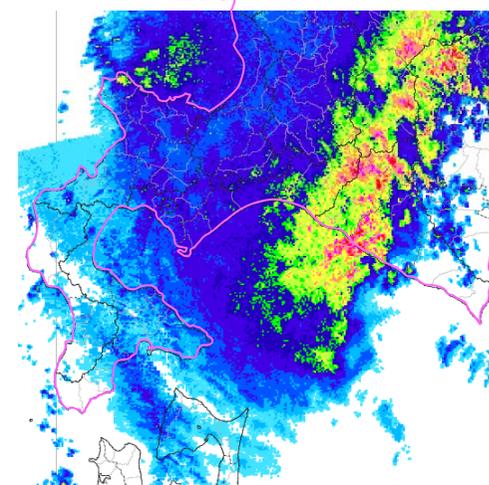
23日 0:00



23日 3:00



23日 4:00



23日 5:00

# 鵜川の水位の概要



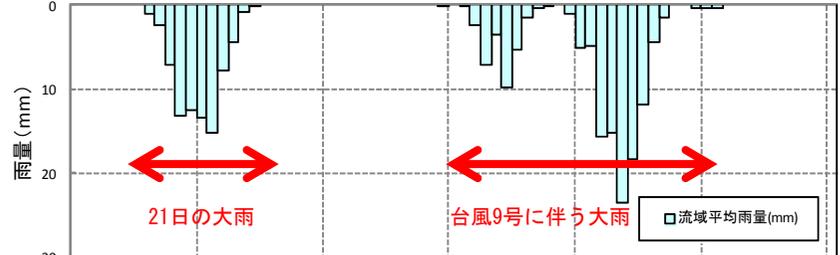
むかわ さかえ ほべつ  
**鵜川の栄観測所で観測史上第4位、穂別観測所と鵜川観測所の2箇所**で観測史上第5位の水位を記録しました。



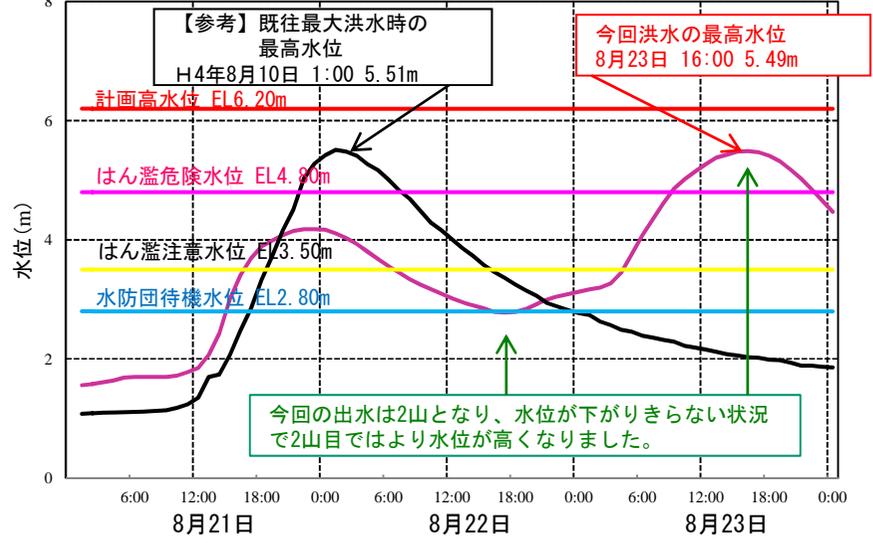
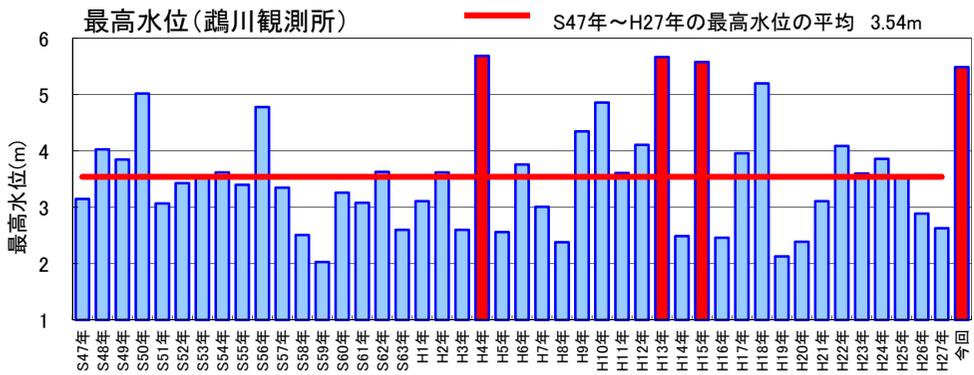
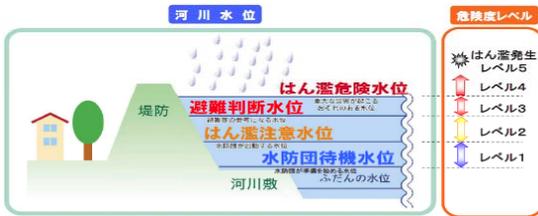
## 鵜川の水位概況

水系	河川	水位観測所	今回ピーク水位 (m)		既往最大流量時洪水の最高水位 (m)	
鵜川	鵜川	穂別	56.99 観測第5位	8月23日 11:00	57.80	H4年8月9日
鵜川	鵜川	栄	33.37 観測第4位	8月23日 13:00	33.92	H15年8月10日
鵜川	鵜川	鵜川	5.49 観測第5位	8月23日 16:00	5.51	H4年8月10日

## 鵜川の水位状況【水位:鵜川観測所、雨量:鵜川上流流域平均】



- 【基準水位を超過した観測所】
- はん濫危険水位超過 : 鵜川
  - 避難判断水位超過 : 穂別
  - はん濫注意水位超過 : 栄



# 沙流川の水位の概要



さるがわ びらとり とみかわ  
**沙流川の平取観測所と富川観測所の2箇所で観測史上第6位の水位を記録しました。**

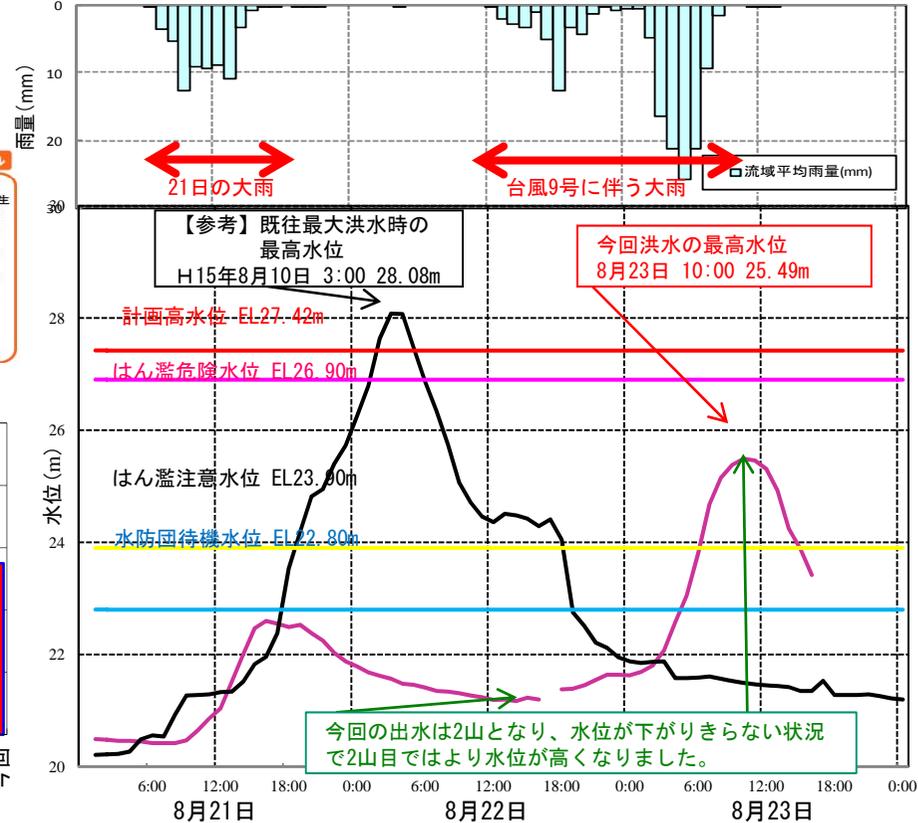
## 沙流川の水位概況

水系	河川	水位観測所	今回ピーク水位 (m)		既往最大流量時洪水の最高水位 (m)	
沙流川	沙流川	平取	25.49 観測 第6位	8月23日 10:00	28.08	H15年8月10日
沙流川	沙流川	富川	5.54 観測 第6位	8月23日 12:00	7.47	H15年8月10日

## 沙流川流域

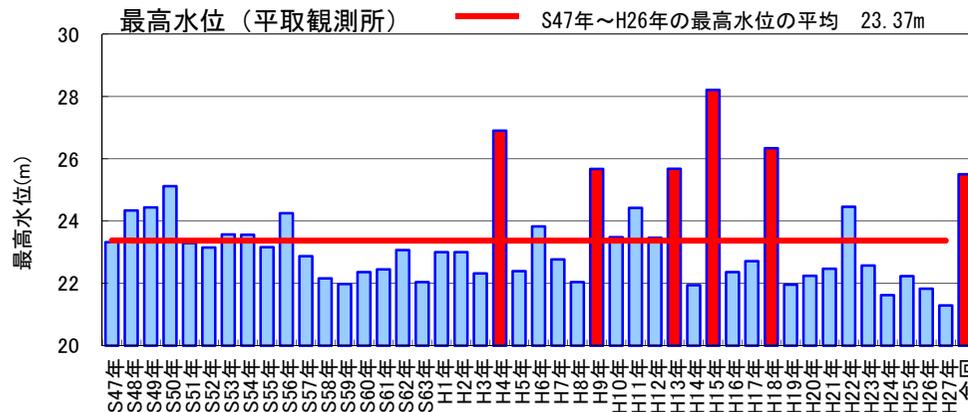


## 沙流川の水位状況【水位:平取観測所、雨量:平取上流流域平均】



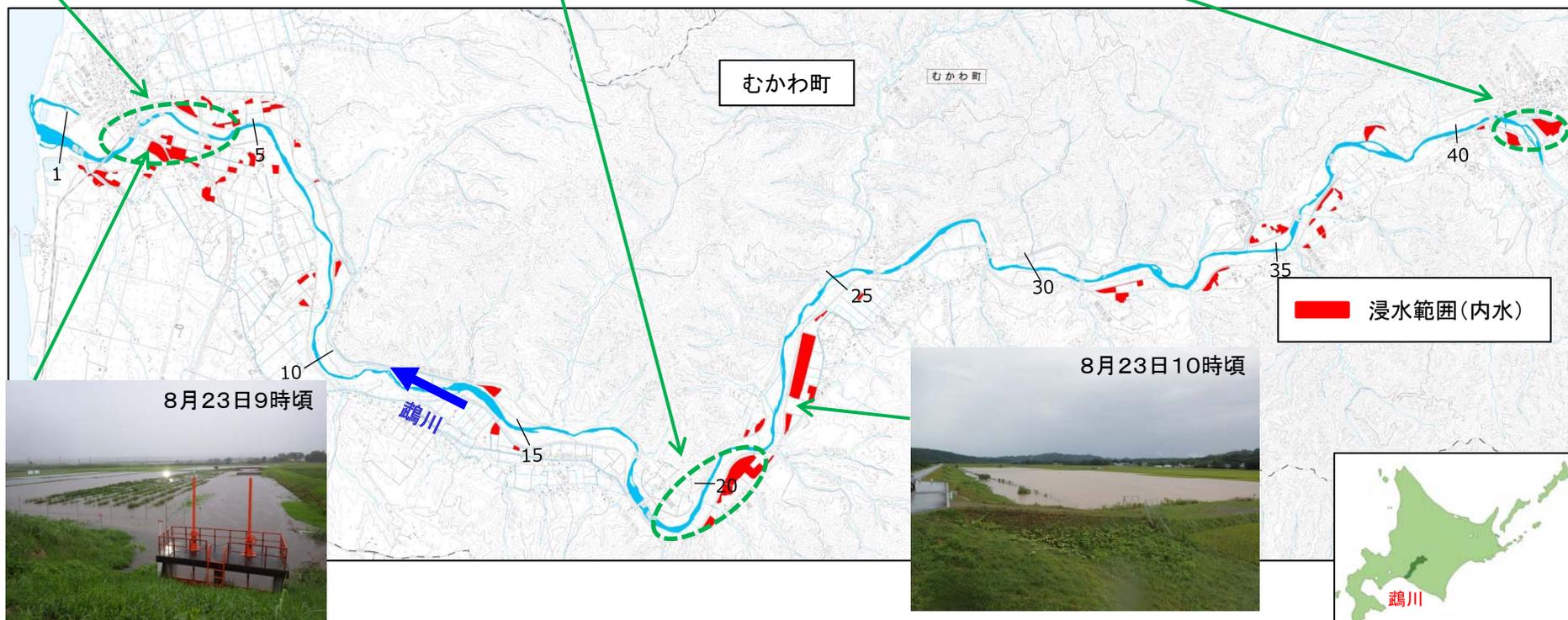
【基準水位を超過した観測所】

- 避難判断水位超過 : 富川
- はん濫注意水位超過 : 平取



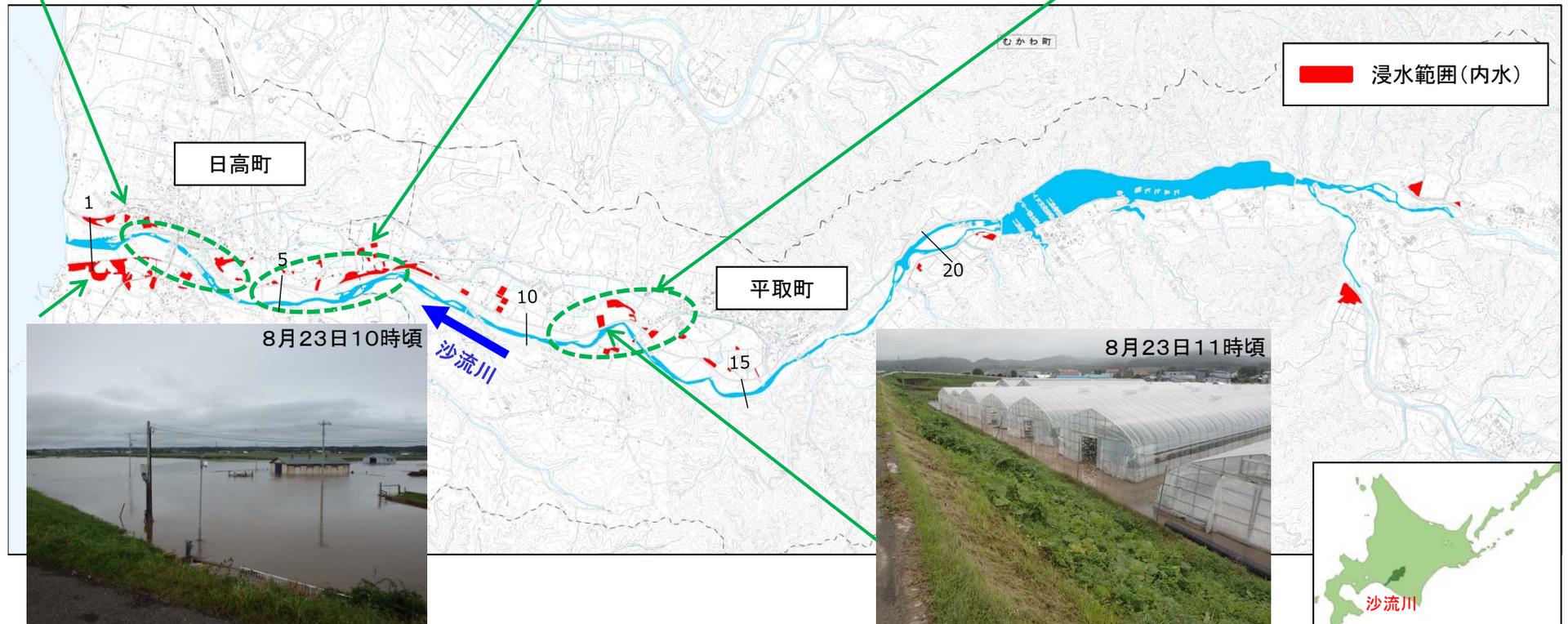
# 鷓川の出水状況・浸水状況

鷓川では、台風9号による大雨の影響により、約170haの内水はん濫が発生しました。



# 沙流川の出水状況・浸水状況

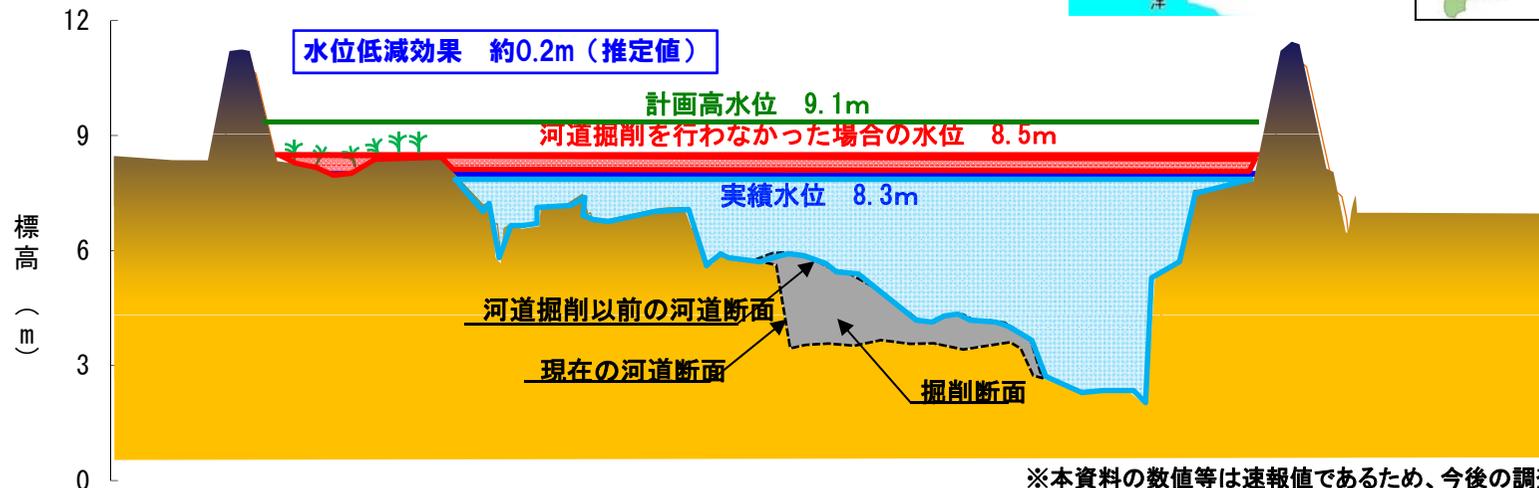
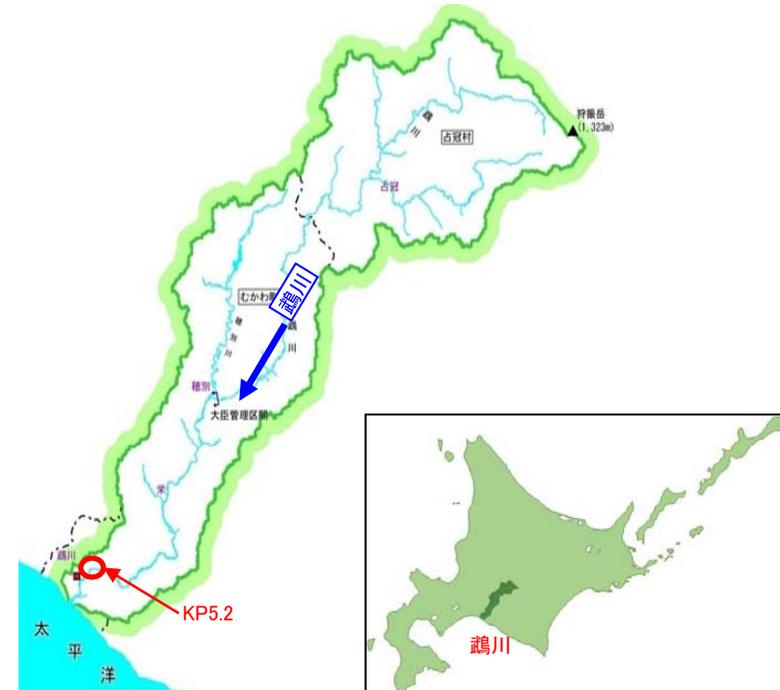
沙流川では、台風9号による大雨の影響により、約110haの内水はん濫が発生しました。



# 治水事業の効果① 河道掘削が効果を発揮(北海道 鷓川)(国管理)

○鷓川では、河川整備計画策定後(H21.2)、洪水を安全に流下させるため、川の断面をひろげる河道掘削を実施しています。これにより今回の出水では、掘削前の水位に比べ、約0.2mの水位低減効果がありました。

## 掘削による水位低減効果(鷓川 KP5.2)

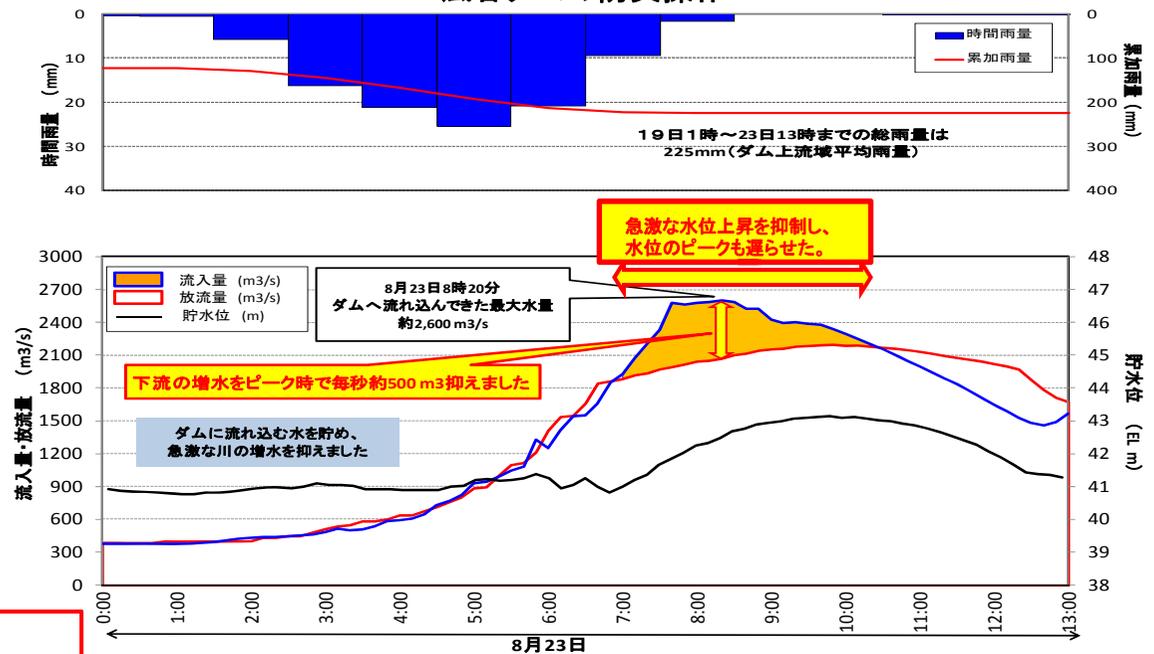
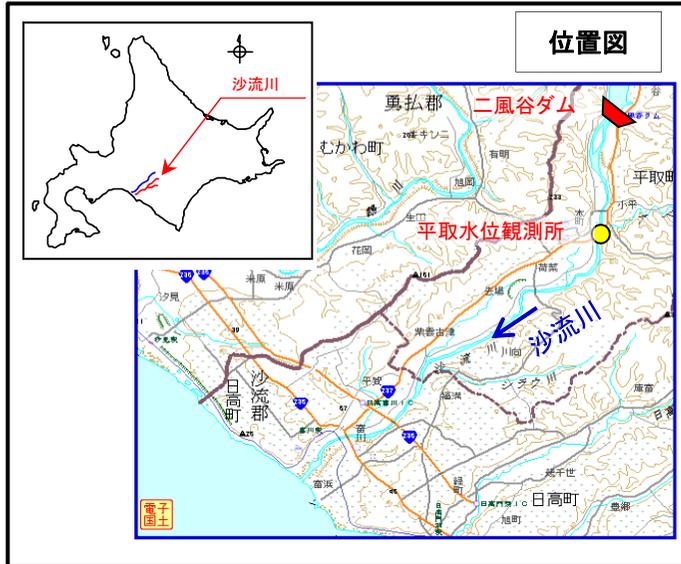


※本資料の数値等は速報値であるため、今後の調査で変わる可能性があります。

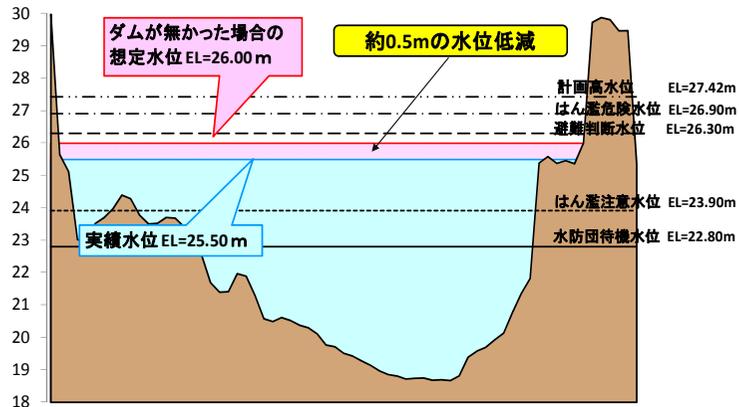
# 治水事業の効果② ダム整備が効果を発揮(北海道 二風谷ダム)(国管理) にぶたに

- 平成28年8月19日～23日の台風第9号による降雨により、二風谷ダムにおいては、洪水量を超える流入量を観測。
- 二風谷ダムの洪水調節等によって下流河川の水位低減が図られ、下流の平取町(平取水位観測所)では、水位を約0.5m低減させる効果があったものと推測されます。

二風谷ダムの防災操作



平取水位観測所地点における水位低減効果

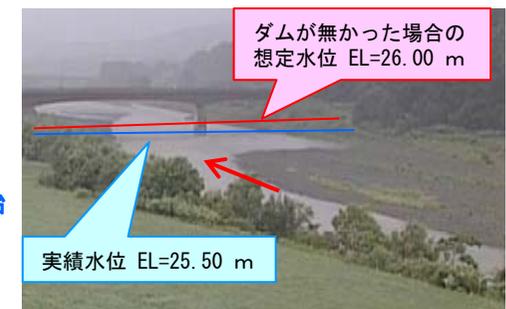


二風谷ダムの貯水状況



ダムに貯めた水の量 約370万m<sup>3</sup>

平取水位観測所付近

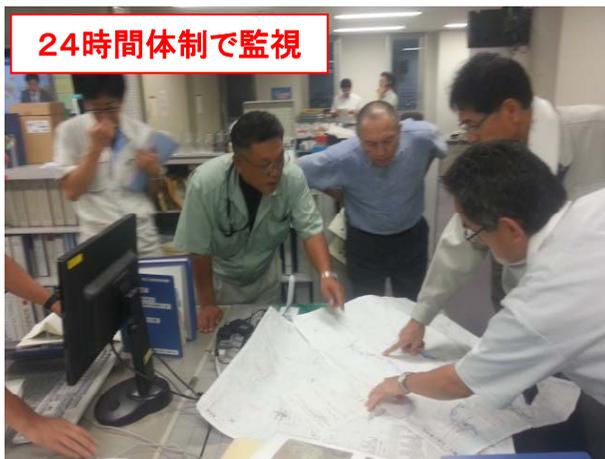


※本資料の数値等は速報値であるため、今後の調査で変わる可能性があります。

# 室蘭開発建設部の取組

- 降雨や出水等の状況に応じて地域の迅速・的確な行動や被害状況の早期発見のため、24時間体制で気象及び河川の情報を監視し、管理施設の操作を行いました。
- 堤防などの管理施設の状況や氾濫被害の発生状況確認のため、河川巡視及び監視による現地調査を行いました。
- 自治体との情報共有や連携を密にするため、日高振興局、新ひだか町、日高町、むかわ町にリエゾン(現地情報連絡員)を派遣し、連携を強化しました。
- 浸水被害を最小限にとどめるため、地域の建設業者と情報共有や連携し、被害軽減に向けた対応を行いました。
- 浸水被害を軽減するため、日高町、むかわ町からの要請により排水ポンプ車を派遣しました。

24時間体制で監視



河川巡視等の現地調査



リエゾンの派遣



地域の建設業者との連携



排水ポンプ車の派遣



◆リエゾン(現地情報連絡員)とは  
災害時、自治体へ連絡員を派遣し、  
両者相互の情報共有や連携を密にする  
ものです。災害情報の収集及び災害  
応急対策の支援等を行います。